

雪、積もりました。

こんにちは。陶芸教室スタッフ伊藤です。

雪ですね！みなさんのお住まいの地域はいかがですか？

昨日から降り続いた雪で、越前陶芸村は一面の銀世界です。



今日も一日、降ったり、やんだりしています。

私たち、地元民にとっては、なんてことない雪ですが、

県外出身者の A くんには珍しいようで、

昨日の昼休みの間に雪だるまつくってました。



なかなかかわいくできてます。

よかったら、会いにきてくださいね。

おまちしてます。



投稿者:陶芸館スタッフ | 2009 年 12 月 19 日 09:07 |

にっしーのイベント情報《干支講座展》[12月15日(火)～12月20日(日)]

♪もう～ い～くつ寝ると～ お正月～♪

皆さんこんにちは。

早いもので今年も残りあと半月！皆さん年末で忙しくされているのではないのでしょうか？

陶芸館ではお正月に向けて11月8日(日)に陶芸教室で開催された《干支づくり講座》の完成展を、資料館ロビーにて開催しています。



講座では来年の干支である寅をみんなで一生懸命作りました！

なかなか寅の特徴を出すのが難しかったようですが、その出来上がりはとってもかわいらしくて、きっと皆さん大満足のはず(^u^)



焼きあがってみると、ますますかわいらしく、どれも力作ぞろいです♪

今年のお正月は自作の干支を飾って迎えてください！

完成展は12月20日(日)まで資料館ロビーにて開催しておりますので、みなさん是非お越しください！
(資料館ロビーは無料エリアですので、入館料はかかりません。)

《干支づくり講座展》

場所：福井県陶芸館 資料館ロビー

期間：12月15日(火)～12月20日(日)

開館時間：9時～17時（最終入館16時半）

投稿者:陶芸館スタッフ | 2009年12月16日 09:07 |

陶器の暖房展

資料館担当の小泉です。

資料館では12月5日から常設展示コーナーにて「陶器の暖房展」を開催しております。

電気や灯油での暖房が主流の現在ですが、エコロジーや、省エネルギーが叫ばれており火鉢や湯たんぽなどが見直され、今ではドラッグストアなどでも湯たんぽが売られています。

しかし、見直されている理由は、エコ、省エネ、だけではなさそうです。

火鉢でいえば、炭火のはぜる音や熾った炭火の色。湯たんぽでいえば優しい暖かさなどがそれといえるのではないのでしょうか。

展示期間は来年1月24日(日)までとなっておりますので

この冬の間ぜひ御来館いただき、電気暖房器具などで

は得られないあたたかさに思いをはせてみてはいかがでしょうか。

投稿者:陶芸館スタッフ | 2009年12月15日 09:07 |

にしーのイベント情報《電動ろくろ入門講座》開講！！

さあ、11月29日にいよいよ《電動ろくろ入門講座》が始まりました！

やっぱり人気のある電動ろくろ。

今回の講座も募集開始後すぐに定員に達しました。(ありがとうございます！)

この講座では全く電動ろくろを使ったことのない方が、自分一人で電動ろくろを使い作品が残せるようになることを目標にしています。

土練りから始まり、土殺し、成形、削り、釉掛け、窯出し、手入れなどすべての工程をご自分で行っていただき、作陶の一連の技術を習得して頂きます。

今日は初日です。

まず基本となる土の準備からです。

粘土をしっかりと揉み粘土の固さを均一にしたり(荒練り)、空気を抜いたり(菊練り)します。

この土練りが結構難しいんです！！



「菊練り」と言い、土を練っていると菊の花びらのような模様ができるのですが、なかなか思ったようにいかず皆さん悪戦苦闘(;_ _)

なかなか 1 日では出来るようになりませんので、焦らずいきましょう！

さて、いよいよ**電動ろくろ初体験**です(^v^)

練った土をろくに据え付けてまずは**電動ろくろ成形の基礎「土殺し」**です。

「土殺し」とは粘土をろくろの上で伸ばしたり縮めたりして、土の持つ習性を殺し、ろくろの回転になじませて成形しやすいようにします。またしっかりとろくろの中心に粘土がくるように「**芯出し**」をします。



電動ろくろ成形で「土殺し」はとても大事な作業なのですが、みなさんがイメージしているような電動ろくろ成形とは違い、かなり**じみ～**な作業です(・_・)



しかし皆さん電動ろくろの基礎ということもあり、とても真剣に取り組んでいらっしゃいました！

なかなか粘土を上げるのは難しいのですが、みなさん 1 時間ほどでかなり上達し、しっかりと土が上がるようになっていました。

すごいです！

電動ろくろは慣れるまでが大変ですが、これから3月の講座終了まで皆さん焦らずにゆっくりと進んでいきましょう！

講座の様子はまたこのブログでご報告します！

投稿者:陶芸館スタッフ | 2009年12月2日 09:07 |

にっしーのイベント情報《灯りとり講座展》[11月19日(木)～11月29日(日)]

みなさま、今日もとても寒い1日でしたね。

冬本番がすぐそこまで近づいてきているような冷え込みです。

陶芸館ではそんな寒さを「ほっ」とあたためる灯りとりを展示しております。





10月18日の「灯りとり講座」で作っていただいたとっても素敵な作品が勢ぞろいです(^o^)/

皆さん苦勞して穴をあけていらっしゃいましたが、その甲斐あって灯りをともすと、とてもきれいです！



灯りとりからこぼれる光を見ていると、なんだか落ち着きますね(^v^)

《灯りとり講座展》は福井県陶芸館 資料館ロビーにて開催しております。

資料館ロビー内は無料エリアですので、ぜひご覧ください。

これからも楽しい講座を企画していきますので、楽しみにしてください！

《灯りとり講座展》

場所：福井県陶芸館 資料館ロビー

期間：11月19日(木)～11月29日(日)

開館時間 : 9時～17時 (最終入館 16時半)

投稿者:陶芸館スタッフ | 2009年11月19日 09:07 |

常設展更新のお知らせ

資料館担当の小泉です。

10月26日に陶芸館の常設展示の入れ替えを行いました。

今回の入れ替えでは、「沼田一雅」と「小曾原焼」に大きくスポットをあてています。

沼田一雅とは「陶彫の父」と言われている人物です

陶彫は陶磁器による彫刻のことで、それまでは「用の美」が陶磁器の美とされていた世界に新しくオブジェ的な美をくわえ、動物や人物の陶彫作品を多く残しました。

今回は動物をモチーフにした作品を主に展示しました。

細かい部分までの作り込みをぜひご覧ください。



「小曾原焼」は明治時代以降に当館のある越前町小曾原で焼かれたやきものです。

小曾原焼は江戸時代から明治時代へ入り、人々の生活が変化していくことに対応したやきものをつくろうと、それまでの越前焼の茶色いやきものと違う色鮮やかなやきものを生産しました。

ぜひ来館していただいて江戸時代以前の越前焼と見比べて頂きたいと思います



投稿者:陶芸館スタッフ | 2009年11月10日 09:07 |

にしーのイベント報告《干支づくり講座〈寅〉》

11月8日(日)とても気持ちのいい秋晴れの中、陶芸教室で《干支づくり講座〈寅〉》が開催されました！

今回はその様子をお伝えします。

来年の干支である〈寅〉を作る講座です。

職員が見本を作ってみた感想は「寅に見えない(汗)」でした。

干支の中でも〈寅〉は難しいかもしれないと、実は職員は参加者のみなさんが〈寅〉を作れるか心配していました。

作り方の説明が終わりいよいよ作陶開始！



みなさん集中しています・・・。



上手にできるかな？



真剣！！

時間はあっという間に過ぎ、作品完成(^o^)/



みなさん職員の心配をよそに、とっともうまく寅の特徴を捉えてらっしゃいます。

カッコいい寅ができました！！



《干支づくり講座〈寅〉》の作品は 12 月に資料館で展示します。

とても素敵な干支が仕上がりましたので、ぜひご覧ください！

《干支づくり講座〈寅〉完成展》

開催期間:平成 21 年 12 月 15 日(火)～12 月 20 日(日)

開催場所:福井県陶芸館資料館ロビー (ロビーは無料で入館できます)

開館時間:9 時～17 時 (最終入館は 16 時 30 分)

投稿者:陶芸館スタッフ | 2009 年 11 月 8 日 09:07 |

にしーのイベント報告《灯りとり講座》

すっかり秋らしくなってきましたね！

陶芸村も紅葉が始まり赤、黄色に染まった木々がとてもきれいです。

そんな陶芸村で 10 月 18 日(日)に開かれたのは《灯りとり講座》です。

自作の灯りとりからやさしい光が洩れて、これから寒くなる季節にピッタリですね(*^_^*)

職員が用意した土台に思い思いの絵を描き、穴をあけていきました。



皆さん自分で選んできたクッキー型などを使い、星やハートの穴をあけます。

しかし、なかなかうまく穴をあけられず悪戦苦闘(・_・)

みんな真剣！！



そして…

とってもかわいらしい灯りとりが完成しました！！



今回作っていただいた灯りとりは11月19日(木)～11月29日(日)の間資料館のロビーにて展示します。

きれいなお庭をバックに、やさしい灯りを眺めてみてください(^v^)

お待ちしております！

灯りとり講座展 11月19日(木)～11月29日(日) 9時～17時 (最終入館は16時半)

福井県陶芸館資料館 ロビーにて

投稿者:陶芸館スタッフ | 2009年10月20日 09:07 |

陶芸作家展覧会情報

資料館担当の小泉です。

秋も深まり肌寒くなってきました。

秋といえば、食欲の秋、スポーツの秋などありますが芸術の秋でもあります。

秋は、作家さんの展示会が増える季節でもあるんです。

ということで、陶芸館のロビーに福井県在住陶芸作家の展覧会情報掲示板を設置しました。

陶芸館に展示を見に来られたあとは、陶芸作家の展示会にもぜひ足をお運びください。

投稿者:陶芸館スタッフ | 2009年10月10日 09:07 |

窯場だより

こんにちわ(^v^)



陶芸教室の窯場からのお便りです。

日々、教室でつくった楽しい作品に色をつけたり、焼成したりしています。

陶芸公園は、木々がだんだん色づいてきました。

晴れた日は、外でどんぐりをひろったり、お昼寝したり、広がる夕焼けをみたり、澄んだ月をみたりと、とても気持ちのいい季節です。



さて、9月13日に行われた電動ろくろ講座の作品が焼きあがりました！

参加してくれたみなさまの奮闘のかいあって、大きな花器やお皿などすてきな力作ができました。

スタッフみんなも驚きのできばえです♪

また11月には、電動ろくろ入門講座などを予定していますので、体験された方もやってみたいなあと思っている方も是非チャレンジしてみてください。

おまちしていまーす(^u^)

にっしーのイベント報告《電動ろくろ体験講座》

陶芸教室では平成 21 年 9 月 13 日(日)に今年度 2 回目の《電動ろくろ体験講座》が開かれました！

今回も皆様初めての電動ろくろにてこずりながら、思い思いの作品を作っていました。





御飯茶わん、ビアカップ、花器など

たくさんの作品が仕上がりました。

なかなかの出来栄えです(^v^)

「見ているのと、実際にさわるのとでは大違い。自分が思っている形になった時には感動モノでした！」と感想を残してくださった方もいらっしゃいました。

皆様テレビなどで見ていると簡単そうに見えるのに、実際はとても難しいと感じた方が多かったです。

陶芸教室では 11 月 29 日(日)から全 12 回で電動ろくろの使い方など一連の過程を学んでいただく《電動ろくろ入門講座》も開催予定です。

自分で電動ろくろを使って作品を作りたいという方はぜひ受講して下さい！

入門講座を受けて「陶芸」を始めましょう!

募集開始日は 10 月 27 日(火)です。

お楽しみに!!

投稿者:陶芸館スタッフ | 2009 年 9 月 16 日 09:07 |

癒されたい方へ。

はじめまして。私は、普段資料館の事務所におります。

受付を担当する事も多いので、お会いする事もあるかもしれませんね。

どうぞ、お声を掛けてください。

最近は、朝夕めっきり涼しくなってきました(●^o^●)

秋ももうすぐですね。

今回は、当館自慢の1つでもある庭園を紹介させていただきます。

入館して真っ先に目に入る庭園。

四季折々に多彩な表情を見せてくれます。

薄紅色に色づき始めている木々もチラホラ。

鯉も優雅に泳いでいます。

(次回、鯉アップしますね！お楽しみに(^ー^))

陶芸村は、まるで森の中にいるような不思議な空間ですが、さらに癒されたい方は、福井県陶芸館まで足をお運びくださいませ。

心よりお待ち申し上げます。

スタッフ H

投稿者:陶芸館スタッフ | 2009 年 8 月 23 日 09:07 |

模様替えしました。

はじめまして。

陶芸館で資料館を担当している澤田です。

まだまだ暑い日が続きますが、8月もう終わりです。

そろそろ次の季節がやってきます。

ということで、資料館のコーディネートコーナーを夏から秋に模様替えしました。



陶芸館で一足先に秋の気分を味わってみてください。

投稿者:陶芸館スタッフ | 2009 年 8 月 21 日 09:07 |

自然と陶芸体験を楽しもう！



はじめまして。福井県陶芸館で教室を担当しています青木です。

福井県には4月に引っ越してきました。

ここに来て一番驚いたのは、陶芸村の自然です。

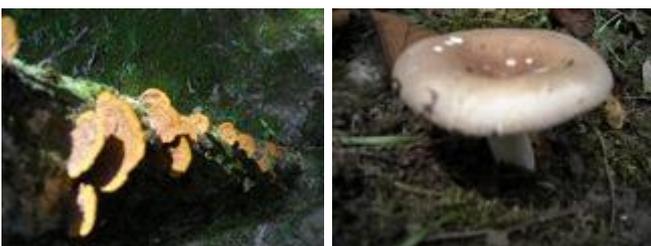
見渡せば、森のようにどこまでも続く苔のじゅうたん。

少し足を止めてみると、たくさんの木々にいろんな動物たちが暮らしているのに気付きます。

陶芸体験を楽しんだ後は、是非公園も散歩してみてください。

特に雨が降った後には、一斉にキノコが生えてくるのでおもしろいですよ。

キノコマニアもそうでない人もみんな集まれ越前陶芸村！





投稿者:陶芸館スタッフ | 2009 年 8 月 19 日 09:07 |

茶苑より

はじめまして、福井県陶芸館で茶苑を担当している姉崎です。

福井県陶芸館茶苑の大広間では8月8日(土)の午後のひととき、日本庭園を眺めながら、ハーブの調べと文学の朗読を楽しむ会がございました。

緑深い庭に面し、渡る風のようなハーブの音色にいつもの喧騒を忘れさせていただきました。また、心地よく届けられる抑揚の朗読は聞く方それぞれの心に何かをもたらしてくれたと思います。

あいまにお抹茶をいただき、少し日が傾くころに会が終わりとなりました。



これからも四季を感じながら、心癒される時間と空間を楽しめる催しを開催してゆきたいと考えています。日常を少し離れてみる豊かさや楽しさを感じながら、茶苑で過ごしていただきたいです。

投稿者:陶芸館スタッフ | 2009 年 8 月 12 日 09:07 |

にしーのイベント報告《親子で作るどろんこ粘土焼講座》

陶芸館の西浦です。

7月18(土)・19(日)・20(祝)に陶芸教室で《親子で作るどろんこ粘土焼講座》が開催されました。

今回はその模様をお伝えします。

ほとんどの学校で夏休みが始まって最初の週末、そして3連休ということもあり、講座の定員は予約でいっぱいになりました。(ありがとうございました！)

この講座は親子で協力して作品を作り、夏休みの最初の楽しい思い出を作っていたきたいということで企画されました。

参加された方は恐竜を作ったり、お皿やカップを作ったりと、お子様が作りたいものを親御さんが丁寧に整えて、上手に仕上げている様子がありました。



今回の講座では特典として資料館特別展の親子無料入館券をプレゼントしたのですが、資料館では越前焼窯元が電動ろくろの実演をされており、中には電動ろくろを体験させてもらったお子様もいらっしゃいました。なかなか体験できないものなので、いい経験になったのではないのでしょうか。

もう一つ講座に参加された方には出来上がった作品と一緒に記念撮影をして、その場でプレゼントしました。皆様とても喜んでくださいました。

陶芸教室では今後も楽しい講座を企画しています。講座では通常の陶芸教室とはちょっと違った陶芸体験をすることができます。講座の情報についてはホームページにアップしていきますので皆様楽しみにしてください！

投稿者：陶芸館スタッフ | 2009年7月25日 09:07 |

更新！更新！更新！

はじめまして、陶芸館の資料館担当の小泉です。

今年から、資料館の運営、管理、学芸等の業務を担当しています。
以後、よろしくお願いいたします。

さて、7月18日に特別展が始まりましたが、その陰に隠れて常設展示も更新しました。



今回は、実用に使われていた越前焼の中でも少し変わっていて面白いやきものを展示しておりますので、ぜひご来館ください。

投稿者:陶芸館スタッフ | 2009年7月19日 09:07 |

茶苑の木下です。

初めまして、福井県陶芸館の茶苑におります木下です。

私は茶苑にいらしたお客様に抹茶をお出ししております。

またここには越知庵(おちあん)というお茶室があり、施設貸し出しや茶会のある時にはお手伝いをしています。

茶苑では職員は常に着物を着ておもてなしをしております。全国に公共のお茶室はたくさんあると思いますが、常に着物でお抹茶をお出ししている所はここだけではないかと思っております。

また茶苑の庭も大変きれいで見ごたえがあります。苔もきれいですが、新緑の頃と紅葉の頃はとても見事です。

ぜひ皆さんに見ていただきたいと思えます。

きれいな庭を眺め、小鳥のさえずりを聞きながら、お抹茶を楽しみにいらしてください。

投稿者:陶芸館スタッフ | 2009年7月16日 09:07 |

はじめまして、伊藤です。

陶芸教室担当の伊藤です。

突然陶芸に目覚め、なんだかんだで陶芸館で働き、新しい体制になって数か月。

ようやく落ち着いてきた今日この頃です。

こんな日は、陶芸村の公園をぶらぶら散歩するのが楽しいです。

何か実がなっていたり、変な虫がいたり、たくさんの発見があります。

いろんな草花が咲いていてきれいですよ。

晴れた休みの日に、公園でお弁当を食べたりとかも、いいですよ〜。

その後に、腹ごなしに、陶芸体験するのはいかがですか？

子供にかえて、土と格闘してみるのも、楽しいですよ。

陶芸体験のご予約は陶芸教室まで。おまちしていまーす。

投稿者:陶芸館スタッフ | 2009 年 6 月 18 日 09:07 |

にっしーのイベント情報《電動ろくろ体験講座》報告

にっしーのイベント情報のコーナーです。

今回は6月14日(日)に開催されました電動ろくろ体験講座の報告です。

この講座はなかなか普段は体験できない電動ろくろに挑戦できるので、毎回予約でいっぱいになる人気の講座です。

皆様手ひねりとは違った楽しさのある電動ろくろで、思い思いの作品を作っていらっしゃいました。



中には高さ約25センチもある大きな花器に挑戦した方もいらっしゃいました！すごい！



お子さんも自分のご飯茶わんをひいたり、湯呑をひいたり、一生懸命ろくろに向かっています。

電動ろくろは手ひねりとは違い、ろくろが高速で回転するので粘土の形があっという間に変わりとてもおもしろいものです。

ただ初めての方には難しい部分が多いので、職員が付き添っていないとなかなか作品を残すことができません。

そのため通常は体験コースとしては電動ろくろは設定がございません。

福井県陶芸館では初心者の方が電動ろくろを体験できる講座を年に数回企画しております。

次回は9月に予定しておりますので、皆様次回を楽しみにしてください！

福井県陶芸館の山口です。

福井県陶芸館の山口です。

来館された皆様に越前焼の魅力をお伝えし、充分に楽しんでいただけるようにと思っています。今日は「福井県陶芸館」の近況をお知らせいたします。

福井県陶芸館がリニューアルオープンして1か月半が経過しました。

5 月末まで開催されていた特別展も好評のうちに終了しましたが、6月に入ってから小中学生の遠足シーズンに入り、「てひねりコース」や「絵付けコース」に取り組む子供たちで陶芸教室が賑わっています。また、6月14日に「電動ろくろ体験講座」を企画しましたが、おかげさまで予約が殺到し定員いっぱいとなり、嬉しい悲鳴です。

越前陶芸村は、11ha を超える広大な公園の中にあり、緑豊かな自然も充分お楽しみいただけますので是非お越し下さい。

にしーのイベント情報

福井県陶芸館の西浦です。

- ・ 自己紹介

私は福井県丹生郡越前町（旧織田町）に生まれ、越前焼に囲まれた環境の中で育ちました。

東京で働いていましたが、ふと思いつき福井に帰ってきて越前焼の勉強を始めました。

まだ勉強を始めて4年目ですが、もっと越前焼が全国的に知られていくように情報を発信していきたいと思えます。

これからお祭り大好き、イベント大好きな私が陶芸館で行われたイベントについてお伝えしていきますので皆様お楽しみに。

・イベント報告

福井県陶芸館がリニューアルオープンして早1ヶ月が経ちました。

そして5月の23日~25日には毎年恒例の越前陶芸まつりが開かれ、たくさんの方が来館されました。

今年は資料館でリニューアル記念の特別展をしていること、また越前焼窯元の五島哲さんの実演を間近に見られることもあり子供から年配の方までたくさんの方が入館され真剣に見学されていました。

なんと3日間の入館者は1560人でした！

陶芸教室のほうでは毎年恒例の青空絵付け教室を陶芸館前のアプローチで開き、今回は絵付け用クレパスでの絵付けを楽しんでいただきました。今まで筆の絵付けで苦戦していた子供達も上手にかわいい絵を描いていましたよ。

4年連続陶芸まつりで絵付けをしているというお客様もいらっしゃり、毎年少しずつ絵が上手になっていると嬉しそうにお話しされていました。



茶苑では越前漆器協同組合の展示会が行われ、たくさんの方が福井県の伝統の美に見入っていらっしゃいました。また連日200人を超えるお客様にお抹茶を楽しんでいただきました。茶苑の日本庭園は無料で入っていただけるのでこれからも落ち着いた雰囲気を楽しんでいただきたいです。

越前焼に関連したイベントの中では陶芸まつりが一番大きなイベントですが、これから陶芸館で行われていくイベントについても皆様にご紹介していきたいと思っておりますので、皆様楽しみにしててください！

越前陶芸村ブログはじめます

館長だよりの。

はじめまして。

4月25日にリニューアルオープンした福井県陶芸館の新館長の苅田です。

本日からこの越前陶芸村ブログコーナーをスタートさせます。日々の陶芸村の様子やイベントニュースなどをご紹介します。更新は、職員の持ち回りですすめていきますので、皆さんの応援をお願いします。

まず初回は、私の自己紹介をしたいと思います。

3月の末に大阪から福井に来て、今はJR北陸線の武生駅近くのマンション暮らしです。

転職が決まった時の家内の第一声は「お父さん、元気でいって来てね。」です。

と、ということで単身赴任ですが、腰を据えて取り組み、根を張り骨を埋めるかもです。

次に、こちらの第一印象です。

武生のマンションから越前町小曾原にある陶芸館に車通勤していますが、その自然は都会では味わうことのできない素晴らしいものです。

4月の上旬、越前陶芸公園とその周囲は、なんとなんと「桜」「こぶし」「水仙」が同時満開という、まさに、ここは天国かと見間違えうばかりの花盛り、息をのむ美しさです。

今回、写真がないのが申し訳ないのですが……。次回からは写真でご覧いただくようにしたいと思います。

また、切り妻造りの素晴らしい集落も近くにあり、里山の景色も心なごむものがあります。

新しい陶芸館

リニューアル工事と新しい展示設営に8ヶ月をかけてオープンしました。

コンセプトは、触れ合い体験型の陶芸館の面白さを県内外にお伝えし、何度もきていただける施設にすることです。

見て触れて、実感できる2メートル近い600キロの大つぼの展示、越前焼窯元による実演コーナー（窯元さんとの会話が弾み、電動ロクロでの作陶ができるかも）、越前焼を身近に楽しむためのテーブルコーディネート、インテリアコーディネート提案コーナー、重要文化財の展示もできる企画展示室、鎌倉時代の穴がまを再現した原寸大のジオラマ、陶芸館お薦めの越前焼をお買い求めいただけるミュージアムショップなど……。お宝、シンボル、ザックザックの新しく生まれ変わった陶芸館を、どうぞよろしく願います。

嬉しいこと

越前の窯元さん、小曾原区の地元のみなさん、福井県・越前町の関係者の方々、外食でお世話になるお店の方々、陶芸館の仲間、そしてこのブログを通して多くの皆さんとの出会いが、とても楽しく、気持ちの張りにもつながってゆくことでしょう。

新しい出会い、触れ合い、そして末長いお付き合いが続きますように……。

(荻田)

投稿者:陶芸館スタッフ | 2009年5月22日 09:07 |
